
あい

彩風

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

あい

【Nコード】

N81370

【作者名】

彩風

【あらすじ】

あるおとこに、とつぜんおちてきた女とのはなし

？ はじまり（前書き）

あやか 8さい デビューします。

？ はじまり

ちいさなまちに、おれはうまれた。

おれがこどものころ、ちちおやとははおやはあのよにいき、おれはいつのまにか一人になった。

おれのいえはびんぼうだから、いえはゴミの山にあなをあけたところがおれのいえだった。

そんないえでも、雨やかぜをふせいでいた。

おれはいつものように、そのいえのあなにもぐりこんでた。

すると、そのときいえのうえで大きなおとがした。

おれはいえを出て、ゴミの山をのぼった。

そして大きなタオルにつつまれた女を見つけた。

？ よくわかんないよ

その女は、じぶんがだれなのか、ここがどこなのかわからなかった。

わかることは、ことばだけだった。

はなしかけてもこたえず、ただいきていることはわかった。

でもおれは、うれしかった。

おれは一人じゃないと、じしんをもてたからだ。

その日から、その女といっしょにくらしはじめた。

その女はよくはたらいた。

はたらいていたら、その女はよくしゃべるようになった。

でもびんぼうには、かわりはなかった。

女はいきなり大ごえで「おもいだした」といった。

そして「あなたにあうためにおちた。」といって、しゃべらなくなった。

おれはちょっと、ほんのちょっとだけさみしくなった。

「おれは一人じゃない」と大ごえでじぶんにいった。

づ
く
。

つ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8137o/>

あい

2010年11月12日13時10分発行